

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キムラ

コード番号 7461 URL <http://www.kimuranet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 勇介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 新榮 功明

TEL 011-721-4311

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,929	4.0	477	18.1	478	20.1	202	7.3
26年3月期第1四半期	6,664	0.3	404	25.4	398	27.9	188	11.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 365百万円 (52.7%) 26年3月期第1四半期 239百万円 (15.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	13.64	—
26年3月期第1四半期	12.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	17,458	9,693	46.7
26年3月期	16,665	9,476	48.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,146百万円 26年3月期 8,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,720	0.7	1,035	1.0	1,039	2.2	453	△3.7	30.54
通期	28,530	0.4	1,701	2.6	1,700	4.0	738	0.8	49.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	15,180,000 株	26年3月期	15,180,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	347,124 株	26年3月期	346,824 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	14,833,057 株	26年3月期1Q	14,835,551 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する説明 2
- (2) 財政状態に関する説明 3
- (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 3

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 3
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 3
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 3

3. 四半期連結財務諸表

- (1) 四半期連結貸借対照表 4
- (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 - 四半期連結損益計算書
 - 第1四半期連結累計期間 6
 - 四半期連結包括利益計算書
 - 第1四半期連結累計期間 7
- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
 - (継続企業の前提に関する注記) 8
 - (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 8
 - (セグメント情報等) 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、政府および日本銀行による経済再生政策により回復基調にあります。4月1日の消費税率変更に伴う3月までの駆け込み需要と4月以降の反動需要減少により景気変動が大きくなっており、

また、物価は上昇傾向にあるものの消費に直結する可処分所得は先行き不透明感が強く、本格的な景気回復は道半ばとなっております。

このような状況のもと、当社グループの主要事業である卸売事業および小売事業におきましても消費税増税前の駆け込み需要とその後の反動減による影響が見られます。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高69億29百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益4億77百万円（同18.1%増）、経常利益4億78百万円（同20.1%増）、四半期純利益2億2百万円（同7.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

住宅リフォーム市場は堅調に推移する一方、新築住宅市場は消費税増税や資材価格の上昇などの影響により新設着工戸数は前年同期を下回る状況で推移しております。

そのような市場環境が停滞する状況の中、新たに商品部から分離した開発部を設置して輸入資材を含めた新商材の開発を進めると共に、素材感があふれた自然素材を採用した住宅コンセプトの提案活動などの工務店支援活動を進めてまいりました。

これらの結果、売上高26億88百万円（前年同四半期比0.5%減）、営業利益2億36百万円（同5.7%減）となりました。

(小売事業)

消費税増税前の駆け込み需要ならびに春先の気温上昇の早まりにより、ガーデン全般の需要が昨年に比べて1ヶ月程早まり、当四半期の売上高は40億34百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。また、利益率の高いガーデン資材系の売上構成比が高かったことにより利益率は前年同四半期比1.9%改善となっておりますが、経費が前年に比べて若干の増加となったことから、営業利益は2億84百万円（同46.0%増）となりました。

(不動産事業)

賃貸資産の運用により、売上高54百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益32百万円（同8.7%減）となりました。

(足場レンタル事業)

足場需要全体においては依然として堅調な市場状況となっており、施工班および足場資材の整備を進めるなどの体制強化に取り組んできた結果、売上高1億52百万円（前年同四半期比8.7%増）となりましたが、上期で予算計上している足場資材の購入が当四半期での計上となったことから営業利益は15百万円（同19.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は174億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億93百万円の増加となりました。これは主に、売上債権が3億60百万円、商品が4億69百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は77億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億76百万円増加しております。これは主に、仕入債務が6億13百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は96億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億16百万円増加しております。1株当たりの純資産は549円22銭となり、前連結会計年度末に比べて9円30銭増加しております。なお、自己資本比率は46.7%となっており、前連結会計年度末と比較して1.4ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年4月28日付「平成26年3月期決算短信」において発表しております平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,574,327	1,278,395
受取手形及び売掛金	1,893,931	2,254,146
商品	2,330,246	2,799,670
販売用不動産	158,172	152,229
その他	340,169	295,756
貸倒引当金	△3,469	△4,059
流動資産合計	6,293,378	6,776,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,533,911	4,482,164
土地	2,405,789	2,369,118
その他（純額）	2,186,495	2,246,990
有形固定資産合計	9,126,196	9,098,273
無形固定資産	12,916	21,353
投資その他の資産		
その他	1,240,348	1,570,041
貸倒引当金	△7,236	△7,143
投資その他の資産合計	1,233,112	1,562,897
固定資産合計	10,372,225	10,682,525
資産合計	16,665,604	17,458,664
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,975,325	2,588,677
短期借入金	1,370,000	1,555,000
未払法人税等	386,553	194,983
賞与引当金	113,052	131,384
その他	584,961	713,052
流動負債合計	4,429,893	5,183,098
固定負債		
長期借入金	1,675,000	1,512,500
役員退職慰労引当金	37,730	37,730
退職給付に係る負債	247,033	236,023
資産除去債務	228,940	230,096
その他	570,392	565,784
固定負債合計	2,759,096	2,582,134
負債合計	7,188,989	7,765,233

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	6,312,856	6,366,890
自己株式	△132,815	△132,934
株主資本合計	7,807,891	7,861,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,832	158,355
繰延ヘッジ損益	△861	△600
土地再評価差額金	126,906	126,906
その他の包括利益累計額合計	200,877	284,662
少数株主持分	1,467,846	1,546,962
純資産合計	9,476,614	9,693,431
負債純資産合計	16,665,604	17,458,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,664,970	6,929,176
売上原価	4,993,732	5,177,786
売上総利益	1,671,237	1,751,389
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	498,595	496,235
賞与引当金繰入額	66,654	71,332
退職給付費用	9,602	7,167
貸倒引当金繰入額	2,172	747
その他	690,192	698,826
販売費及び一般管理費合計	1,267,217	1,274,307
営業利益	404,020	477,082
営業外収益		
受取利息	256	263
仕入割引	19,614	21,152
その他	8,656	8,910
営業外収益合計	28,527	30,325
営業外費用		
支払利息	16,940	11,030
売上割引	14,631	17,017
デリバティブ評価損	1,682	—
その他	633	486
営業外費用合計	33,887	28,534
経常利益	398,660	478,873
特別利益		
固定資産売却益	—	2,299
特別利益合計	—	2,299
特別損失		
固定資産除売却損	3,392	—
特別損失合計	3,392	—
税金等調整前四半期純利益	395,267	481,173
法人税、住民税及び事業税	161,213	187,999
法人税等調整額	△6,120	11,936
法人税等合計	155,092	199,936
少数株主損益調整前四半期純利益	240,175	281,237
少数株主利益	51,576	78,871
四半期純利益	188,598	202,366

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	240,175	281,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,914	83,516
繰延ヘッジ損益	932	513
その他の包括利益合計	△981	84,030
四半期包括利益	239,193	365,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,080	286,151
少数株主に係る四半期包括利益	52,112	79,115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,701,502	3,773,811	48,963	140,692	6,664,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,661	911	5,664	—	185,237
計	2,880,164	3,774,723	54,627	140,692	6,850,208
セグメント利益	251,087	195,025	36,054	19,302	501,469

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	501,469
セグメント間取引消去	△1,619
全社費用(注)	△95,829
四半期連結損益計算書の営業利益	404,020

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,688,143	4,034,090	54,066	152,876	6,929,176
セグメント間の内部売上高 又は振替高	163,226	2,749	5,664	—	171,640
計	2,851,370	4,036,839	59,730	152,876	7,100,817
セグメント利益	236,818	284,811	32,934	15,470	570,035

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	570,035
セグメント間取引消去	△5,047
全社費用(注)	△87,904
四半期連結損益計算書の営業利益	477,082

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。